

民報 藤島

2022年 3月13日

第1340号

編集発行
日本共産党藤島支部

生活相談所
加藤鉦一（宝徳）
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい
（月200円程度）
3月 24人 14,883円
2月 40人 38,583円

ウクライナ侵略に決議採択 鶴岡市議会

鶴岡市議会3月定例会の3日、緊急に「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」を、全会一致可決しました。

1日の総括質問でも、共産党市議団の長谷川剛議員をはじめ、次々とロシア非難の発言が続き、その後も、そうやって居られない事態です。

これまでは「外交・防衛問題は地方議会になじまない」と言ってきた自公会派の議員らも、そうやって居られない事態です。

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

2月24日、ロシアは世界中の平和を望む切なる願いに反し、ウクライナへの侵略を開始した。さらに現在は、核の力を背景に国際社会への一層の安定を脅かしている。

ロシア軍の侵略により多くの人々が住み慣れた地を追われ、避難を余儀なくされている。武力攻撃は居住地にも及び、幼い命が奪われるなど罪のない民間人にも被害が広がっている。

また、ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人についても緊迫した状況のなか、安否確認の対応に追われる等厳しい状況におかれている。

このようなウクライナの主権と領土を侵害する行為は、明らかに国際法、国連憲章に違反している。

今般のロシアの行動は、欧州にとどまらず、海を挟んで対面する日本はもとより、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねないもので、断じて看過できない。

よって、本市議会は、ロシアのウクライナへの侵略に対し断固抗議するとともに、即時無条件でのロシア軍の完全撤退を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月3日
鶴岡市議会

安保法制

戦争に巻き込まれる危険がここに

GDP比2% (自民党選挙公約)なら



安倍政権から軍事費増防衛費の推移(兆円) 財務省資料より

日本が攻撃されていないのに…

自公政権が強行した安保法制は、憲法違反の集団的自衛権を容認し、日本への攻撃がなくてもアメリカの戦争に参戦する仕組みです。過去最大の軍事費や「敵基地攻撃能力の保有」の検討など「戦争する国づくり」への暴走は、その具体化です。

安保条約の是非を脇において

憲法違反の安保法制の廃止、沖縄の米軍新基地建設の中止、核兵器禁止条約への参加…。緊急課題の解決へ、私たちは、「安保条約への賛否」をこえて、皆さんと力をあわせます。

「9条守れ、憲法生かせ」の大運動を

自民・公明政権の狙いは9条改憲で、大手をふって戦争できる国にすることです。共産党は、始まった新しい憲法署名を広げる先頭にたつてがんばります。

署名はこちらから



3

カリフォルニア州のコーダ農場を視察した思い出

鈴木重雄（八色木）

私は昭和60年（1985）10月、アメリカのカリフォルニア州のコーダ農場を視察した。創設者の国府田敬三郎氏（1882〜1964）は信濃置山出身で、大農方式による同地の気候に合った良質な米「国宝ローズ」の大量生産に成功し、「ライス・キング」と呼ばれた。

私が視察した時の経営者は、引き締まった中肉中背の体に、ジーンズを履いた姿で、まさに現地人の風格だった。

耕地面積2000町歩（旧藤島町の水田面積3400町歩）に、米とブドウ、綿花などを作付していたが、主力は稲作で、日本の品種も栽培し、日本人向けレストランに出荷していた。

場内にライスセンターと精米工場、農機具修理工場などがあり、日本の1農協が1農家でやっているようなものである。

農場内を車で案内していただいたが、農業用飛行機が無雑作に置いてあった。播種や防除作業はこの飛行機で行う。

ちょうど稲刈り前であった。1本の稲が葦のように太く、私の胸くらいまであった。土質は碎石を敷きつめたようで、ぬかるみがない。土壌はリン酸成分が含まれているので、リン酸肥料は不用だという。日本の八郎潟干拓地のような土質であった。

国府田農場では、「これでもアメリカでは中規模経営で、30町歩くらいの小規模農家は廃業に追い込まれている」と語っていた。

アメリカの農業は低コスト・低価格で、日本の高コスト・高価格の農業は何で勝負するのか、それは食味であると思った。

日本には日本型農業があるべきだと思う。

日本の農業と工業が一体となって地域農業と農家を支える、愛知県豊田市や、秋田県にかほ市がその例ではないかと思う。

アメリカの大農場とは違い、他産業に働きのながらも農業を続けることによって、農村社会を形成していくことが大切ではないか。農は国の大本であり、人間は一人では生きていけない。

一人は万人のため、万人は一人のために、農協や漁協、生協をつくり、組織活動が大切な役割だと思う。



昨年4月開業に、支援金が該当しない!

鶴岡市の「小規模事業者経営継続支援金」(10万円〜20万円)は、

4回目(1月〜3月)が始まり、コロナ禍で苦しむ多くの業者に喜ばれています。

一方で、昨年4月以降に開業した業者など、制度に該当しない事例も生まれています。

市のQ&A

市のQ&Aでは、「Q12 昨年の4月に開店したのですが、市の支援金の対象となりませんか。」

A 制度上、前年もしくは前々年1月から3月までのいずれか1か月の売上が10万円以上の事業者が対象となります。

昨年4月以降に開店した場合は対象となりませんのでご注意ください。」

とあります。

まん防でSOS!

長沼温泉ぼっほの湯食堂支配人の板垣久喜さんは、「昨年4月の開業といっても、それま

での事業を引き継いでいる。

新型コロナウイルスで「まん防」が1月27日から2月20日まで出され、大きな減収になっている。

地域住民にテイクアウトなど、「SOS」のお願いを発している。

市の温泉施設を守り、地域活性化のために頑張っているのに、該当しないのはひどい」と憤りの声をあげています。

国は、原則ルールの対象外にも特例

一方、国の「事業復活支援金」は、1月31

日から申請手続きが開始されましたが、原則のルールでは対象外になってしまうものでも、2月18日から、事業の承継や新規の開業にも「特例申請」を認めました。

30%以上も対象に

国の「事業復活支援金」は、中小法人等に上限250万円、個人事業者等に上限50万円の支給で、これまで売上減少が50%以上でない対象になりませんでした。30%以上50%未満減少の事業者も初めて対象になりました。

「まん防」措置の影響下で、国は制度開始の後から「特例」を認めているのに、市の対応が強く求められます。

ひと

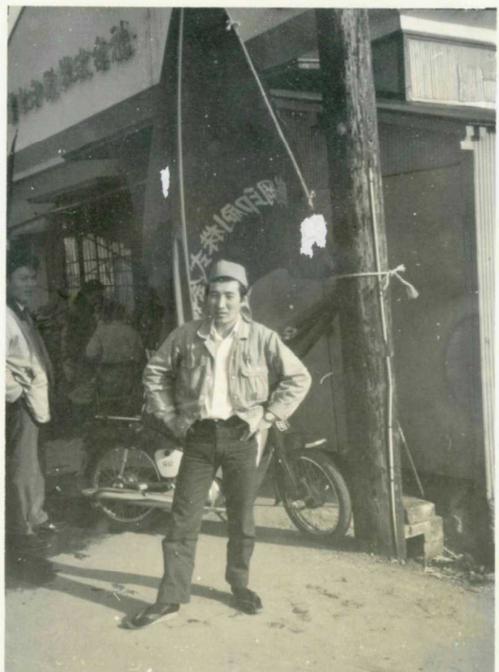
日下部勇一 (庄内町榎島)

波瀾(乱)万丈の人生

青山 崇

■精美堂から富士印刷へ
勇一が紙面に戻って来た。

若勢の年俸は安く、高校の授業料も払えな



富士印刷でストライキ

筆者は大学卒の就職先は、群馬県の某高校からも来ていた。仮に赴任していたら、どんな人生が展開したろうかと想像すると面白い。

方から、うちに来てみないかと言われ印刷工になった。

初めての職場で、花見や芋煮会などの楽しい懇親、会社の親たちの子どもと箱ソリなどで遊び、「日下部父ちゃん」などと愛称されて嬉しかった。

勇一が醸し出すこの雰囲気は、以後も続き、町議になってもプラスになった。

職場には、厚生年金加入とボーナス支給、鉛の扱いからでる病予防の牛乳支給などの、ギリギリの要求の実現



戦争はやめる

とんでもない無茶でしょう。ツラ付けねと言いか、なんと形容すればいいのかわからないが、言葉が見つからないが、戦争は即刻やめろ・と大声で言いたい。

▲ロシアは、他国に軍隊を出して占領しながら、休戦の話し合いつつサ。当然、押し付けてきた軍隊を引っ込めてからの話し合いた、というウクライナの話は納得できるぜ。

▲しかし、これが21世紀の事なんだから呆れてしまうと言うもの。国盗り物語は前世紀で終わりでしょうヨと思ふんだが、核兵器の使用まで匂わしているとは、まともな精神なんだろうかね。

▲これには、ウラジミールさんとは27回も親しく会談をしたと言うアベさんから、そんな事を言う世界から笑

などがあつた。

勇一は数人と、会社を休んで、社長と話し合いをした。この時、余目町議・佐藤友喜さん(故人)が中に入って解決してくれた。

しかし、数人のうち何人かが、社長に酒でつられ、いわば社長派になった。

この頃、組合をつくりはじめたハイヤーでも起こっていた。

筆者は自交(ハイヤー労働組合)を依頼され、「ポトルで釣る社長」と題して一章を書いたことがある。

われられるもんだぜ、と忠告してほしい処なんだが、美味しいロシア料理のお代として2島を出して終わりみたい。そんな忠告どころか、日本も核兵器を持つべきだと、核兵器の犠牲になった国民が言うべきでないことを発しているんだ。彼の頭がそういう頭なんだという事をしっかり確認しておこうぜ。やはり高市という人も同じことを言っているし、維新という党もだ。

▲政界には、憲法の精神が解らない人がこんなにいたんだ。この人たちに投票した人は、改めて認識の必要ありだ。広島・長崎と第5福竜丸事件、地震で爆発した原発と、核の恐ろしさを十分体験した国なんだぜ。国民として恥ずかしいヨ。

▲早く戦争が終わるようには偉い人から頑張ってもらおう。俺達は戦争はやめろ、と大声で叫ぼうぜ。(石川)